

＜今日の説教のポイント 創世記 50 章 15 節～26 節＞

本当に罪の苦しみから解放されるのは、この神による以外にない！

①なぜ兄たちは、ヨセフの赦しを信じ切れなかったのか？

ヨセフがあれだけはっきり赦しの姿とその理由を示したのに (45:4-8)、兄たちは再びヨセフに仕返しされるのではないかという猜疑心にかられました。自分がひどい仕打ちをしたことに本当に気づいたら、人はそう簡単に罪の重さから解放されないということを教えられます。

②なぜヨセフは、兄たちのひどい仕打ちを赦すことができたのか？

一方、ヨセフがひどい仕打ちをした兄たちを赦せたことにも驚かされました。ヨセフが赦せた理由、それは彼自身の中 (優しい性格とか) にあるのではなく、彼の外、神様にあることを私たちは知らされました。言い換えると、ヨセフは自分自身の思いに支配されてしまうのではなく、兄たちの醜さを凌駕する神様の大きな恵みに目を向けたので、赦すことができたのでした。ヨセフは今回も全く同じ返答をしています (19-21)、さらに「私が神に代わることができましようか」(19)という言葉を加え、死ぬ間際には、「神は必ずあなたたちを顧みて下さいます」(24, 25)と二度も語っているのです。憐れみ深い神様に目を向けること、そこに赦せる秘訣があったのです！

③兄たちもヨセフも注目しているのは神。ここに可能性がある！

兄たちも、「どうか、あなたの父の神に仕える僕たちの咎を赦して下さい」(17)と言い、彼らもヨセフの見つめる神を見つめていることが分かります。ひどい罪を犯した者と犯された者が共に同じ神、どうしようもない自分たちに破格の愛と赦しを注ぎ続けて下さる神を見つめた時に、再びそして今度こそ、犯した罪が生み出す苦しみから兄たちも解放されたのです！ この神様はさらにイエス・キリストを私たちにお与え下さいました。「疲れた者、重荷を負っている者は、誰でも私のもとに来なさい。休ませてあげよう」(マタ 11:28)と呼びかけて下さり、姦淫の現場を押さえられた女を責める人々に、「あなたたちの中で罪を犯したことの無い者が、まずこの女に石を投げなさい」(ヨハネ 8:7)と言われてこの女を赦されました。私たちを造られ、生かされる神様はこのような神様なのです！ この神様に目を向ける時に、全ての困難が打ち砕かれる可能性が開けて来るのです。この神様に期待できる可能性です！